



○野生獣の侵入防止柵の管理 - 定期点検及び除草、補修をお願いします -

県内では、鳥獣被害防止総合対策交付金等による侵入防止柵（以下「柵」という。）の整備が進んでいます。柵の機能を維持するためには、日常的な管理が不可欠です。ポイントは以下の3つです。

- 管理体制をつくり、地域ぐるみで取り組む
- 定期的に点検する
- 除草作業は定期的に、補修はすみやかに

(1) 管理体制をつくり、地域ぐるみで取り組む

鳥獣対策は地域ぐるみで実施すべきもので、柵の管理も受益者全員で担うことが重要です。管理体制が不十分な地区に対しては、体制づくりに向けた検討を働きかけましょう。理想は、鳥獣対策全般に関する勉強会を開催し、その一環で柵の管理について話し合うことです。柵の整備から時間が経過すると、「今さら面倒だ」という声が聞かれるかも知れません。しかし非常に重要なことなので、話し合いの実現に向け粘り強く説得しましょう。柵管理だけのための会合が難しい場合は、地区の行事等で住民が顔をそろえる機会をとらえて話し合うよう提案しましょう。

管理体制が整ったら、それに基づく活動を持続する必要があります。長続きさせるためには、点検や除草を当番制とするなど、各個人の負担を減らす工夫が大切です。

(2) 定期的に点検する

整備直後でも柵に不具合が生じることがあるので、点検は避けられません。柵沿いに歩いて点検することで野生獣の痕跡等も観察でき、集落環境点検としても有意義です。設置ルート[※]の状況にもよりますが、春から夏にかけては1～2か月に1回程度、秋から冬は3～4か月に1回程度点検するよう働きかけましょう。さらに、台風や大雨の直後は臨時点検が必要です。



つる草が絡んだ柵
(放置すると風で倒伏することもある)



土砂崩れによる損壊
(放置するとイノシシやシカの出入口になる)





(3) 除草作業は定期的に、補修はすみやかに

柵周辺の除草作業は集落の清掃活動などに合わせ、雑草の繁り具合に関わらず定期的に実施するとよいでしょう。雑草の状況に応じてだと、多くの場合、時機を逸することになります。

損壊が見つかった場合は、すみやかに補修する必要があります。しかし補修費用をどうするかが決まらず、壊れたままで長期間放置されるケースが散見されます。すぐに補修に取り組むために、費用の捻出方法をあらかじめ決めておくことが大切です。

(4) まとめ

ワイヤーメッシュ柵の場合、金属製構築物の法定耐用年数に基づき、事業上の処分制限は14年とされています。しかし野外の過酷な条件下において、定期点検と補修を行わずに14年間機能を維持するのは難しいでしょう。反面、適切に管理して補修を行えば、半永久的に役立てることが出来ます。かつてのしし垣のように、柵を地域の財産として保全していくことが大切です。



○野生イノシシ対策室の Web サイトを刷新しました！

野生イノシシ対策室の Web サイトは農業振興課の Web サイト内で公開しているところですが、この度内容を充実の上、リニューアルしました！

鳥獣害対策等のページの新設に加えて、当室マスコットキャラクター「いのべえ」のページを設けるなど、少し遊びゴコロが加わった構成となっています。

今後も随時情報を追加していきますので、ぜひチェックしてください

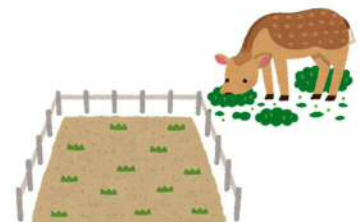
URL : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-shinko/>

農業振興課 愛知県



○鳥獣被害防止施設の嵩上げに伴う届出をお忘れなく！

ワイヤーメッシュ柵等の入札が終わると随時着工していくことと思いますが、令和3年6月23日付けの事務連絡でもお知らせしたとおり、嵩上げを行う地区については、着工およそ1か月前までには県へ必要書類を届け出いただきますよう、改めてお願いいたします。



愛知県農業水産局農政部
農業振興課野生イノシシ対策室
お問い合わせ TEL052-954-6726



新登場!

鳥獣トピックス いのべえ（野生イノシシ対策室のマスコットキャラクター）を紹介！

2021年8月1日に野生イノシシ対策室のマスコットキャラクターがデビューしました！ その名も「いのべえ」。早速、意気込みを聞いてみましょう！



お！わいと目が合ったべえ！
 個性的な顔だべえ？重いものでも持ち上げられる鼻と、大きな牙が自慢だべえ！

わいが元気で豚熱を拡散せずにいられるのは、野生イノシシ対策室が散布してくれる経口ワクチンのおかげ。
 経口ワクチン散布への感謝の気持ちを込めて、野生イノシシ対策室のマスコットキャラクターとして活動することにしたべえ！

豚熱のまん延防止と鳥獣による農作物被害の対策のため、精一杯野生イノシシ対策室の業務をPRするから、わいを覚えてほしいべえ！

いのべえプロフィール

誕生日	2019年8月1日（木）：野生イノシシ対策室設立の日
生まれたところ	愛知県の山奥
性別	オス
年齢	2歳（2021年8月1日時点）
体長	150 cm
体重	100 kg
性格	ずる賢いがとても臆病
得意技	石の持ち上げ（力持ちだべえ!）、穴掘り
仕事	野生イノシシ対策室の業務をPR
好きな食べ物	経口ワクチン、米ぬか
趣味	ヌタ場での泥浴び
モットー	猪突猛進

これから、いのべえの応援をよろしくお願いします。



愛知県農業水産局農政部
 農業振興課野生イノシシ対策室
 お問い合わせ TEL052-954-6726